

議会より提案された意見一覧

議会より提案された意見一覧

資料6

番号	ページ	意見の概要	意見に対する考え方
1	9	基本施策の「合計特殊出生率の2030年目標2.07人」は高すぎる。伊那市に外国籍の住民が増えていた時期に出生率2.07人を超えていたが、現在は、外国籍の住民は減りつつある。そういう中で、過度な目標を持つべきではないと考えます。もう少し手の届きそうな目標値まで下げるべき。	目標値である出生率2.07は、2040年に人口6万5千人を達成するための基準として示しているものですが、まずは戦略の計画期間である平成31年度に1.84を達成することを目指して戦略を進めてまいります。なお、今後事業展開を図っていく中で、随時適切な指標設定に向けて見直しや改訂を進めていく予定です。
2	12	(4)「大学の誘致」は、現状の社会情勢では不可能と思います。むしろ、伊那市へ帰ってきて就職すれば返さなくてよい奨学金制度を伊那市独自で創設するなど、伊那市へ帰ってくる動機づけの施策が必要だと思います。	戦略のリーディングプロジェクトの一つとして、企業の本社機能や、大学等も含めた研究機関の移転・集積を進め、当市のものづくり産業の育成・強化を図っていきたく考えております。なお、いただいた御意見につきましては、今後の取組の参考とさせていただきます。
3	13	(6)「木質バイオマスの活用」については、工場など民間企業での利用を促進して、石油に頼らないエネルギーの地産地消を推進してはいかがでしょうか。外国からの石油製品の値上げに左右されず、地域内でお金の回る仕組みになります。民間企業や農家がペレットや薪を利用したボイラーを設置した場合に補助する制度を創設して、政策誘導してはいかがでしょうか。	薪やペレットなどの木質バイオマスの利用を促進するために、バイオマス原材料の搬出奨励金の給付や、搬出及び未利用材利用に要する機械購入を補助するなど森林資源の地産地消に向けた政策を戦略の中に盛り込んでいます。
4	15	(1)①について「出産への支援」については、出産手当を上回る分娩費用負担については、全額伊那市が負担するのはいかがでしょうか。帝王切開などは保険がききますが、休日や夜間に生まれても出産手当は増えません。	具体的な施策に至っていないため、戦略には記載しません。いただいた御意見につきましては、今後の取組の参考とさせていただきます。
5	15	(1)①について「保育サービス」について、「3歳未満児の保育の待機者をゼロにすることや標準保育時間を長くして長時間保育料を安くすること、病児保育の実施、病後児保育について留当地域にも設置することが必要だと思います。	具体的な施策に至っていないため、戦略には記載しません。いただいた御意見につきましては、今後の取組の参考とさせていただきます。
6	15	(1)①について「長時間保育」について、「無資格の人がいる。何かあったら不安だ」という声があります。通信教育で資格を取らせるなど、保育士の資格のある人をきちんと確保してください。	具体的な施策に至っていないため、戦略には記載しません。いただいた御意見につきましては、今後の取組の参考とさせていただきます。
7	15	(1)①について都会では当たり前の「子どもの医療費の窓口無料」を実施すること。移住してきた皆さんから不満の声が多く聞かれます。長野県も検討を始めているときいています。	福祉医療制度については、長野県統一という方式で進められています。窓口での自己負担なしについては、県においても研究を進めているようですが、具体的な施策には至っておらず、市としては、県に対して単独で窓口無料化を行っていく予定はないため、戦略への記載も予定していません。今後の県の動向を見て戦略に盛り込んでいくか検討します。

議会より提案された意見一覧

番号	ページ	意見の概要	意見に対する考え方
8	15	(1)②について 放課後の児童の健全育成のために、学童クラブについて、伊那東小学校や伊那小学校など、現在の施設が手狭になっているところがあります。 小規模な学童クラブを実施するところを社会福祉法人やNPO団体などに公募してはいかがでしょうか。宅幼老所などで一緒に放課後を過ごすということも可能と思います。大規模な学童クラブにはなじめないと行く子供もいるという声を聞きます。 また、学童クラブの職員についても、正規職員を採用するなど、長く勤められる職場にして、子どもたちにゆったりと接することができる職場環境にしてください。現状では、障害を持つ子供や発達障害のある子どもが増えて、対応できないという声も聞かれます。 学童クラブの職員に、障害時や発達障害を抱える子供についての専門的な知識の習得が必要です。今の職場環境では「研修に行く時間もない」といえます。	いただいた御意見につきましては、今後の取組の参考とさせていただきます。
9	33	「雇用の安定と人材育成」について 「外国人労働者の適正雇用」についてですが、日本語の話せない外国人労働者について、仕事や家庭・地域のこと等なんでも相談できる場所が必要だと思います。	具体的な施策に至っていないため、戦略には記載しません。いただいた御意見につきましては、今後の取組の参考とさせていただきます。
10	33	「雇用の安定と人材育成」について 「親と一緒に介護移住」という希望はあると思います。ただ、介護する人の仕事を確保することが課題と思います。	「若者と高齢者が集う伊那市版CCRCの研究・検討」を戦略に盛り込み、高齢者とともに移住してくる若者の雇用の安定についても研究を行って参ります。
14	16	「結婚・出産・子育て支援事業」の、事業の内容に「地域に結婚支援員の配置」を加えること。	結婚支援員の配置については、現在のところ配置の予定はないため、戦略には記載しません。今後の検証の中で戦略に盛り込めるか検討します。
15	17	「児童の福祉・子育て支援の充実」の、事業の内容に「病児・病後児保育の充実」「医療費の窓口無料」を加えること。	・病児・病後児保育の充実については、今後検証を行っていく段階で、戦略に盛り込んでいけるか検討します。 ・福祉医療制度については、長野県統一という方式で進められています。窓口での自己負担なしについては、県においても研究を進めているようですが、具体的な施策には至っておらず、市としては、県に対して単独で窓口無料化を行っていく予定はないため、戦略への記載も予定していません。今後の県の動向を見て戦略に盛り込んでいくか検討します。
16	22	「将来を見据えた住環境の整備」の、事業の内容のうち「空き家バンク」を「空き家・空き土地バンク」とすること。	空き土地バンクについては、現在のところ実施の予定はないため、戦略には記載しません。今後の検証の中で戦略に盛り込めるか検討します。
17	33	「雇用の安定と人材育成」の、事業の内容に「女性が働きやすい職場環境の整備」を加えること。	P33「〇女性が労働パフォーマンスを発揮できる企業の育成」の部分に追記します。
18	41	「農業経営基盤の強化と地域の活性化の事業」の内容に「施設園芸の普及」、「減農薬作物の推進」、「有機農業の普及」を加えること。	いただいた御意見については、今後検証を行っていく段階で、戦略に盛り込んでいけるか検討します。

議会より提案された意見一覧

番号	ページ	意見の概要	意見に対する考え方
11	(指定なし)	<p>【農林業について】 緊急課題としては中山間地農林業を相続の危機に陥れている松くい虫対策と有害鳥獣対策に予算と人手を求めること。 重要課題としては各地区で農事法人化を急いできたが、今後は持続可能な産業として法人の経営力強化。担い手となる後継者の育成。加えて、農繁期の援農隊登録制度の創設。(農業版の人材センター・技術のある人からない人まで、その人の能力や参加希望日時を把握し、農家や農業法人の需要に応える) 農地の集約。農産物のブランド化に取り組む。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・有害鳥獣対策等については、P41において「鳥獣被害対策と農地保全の推進」「有害鳥獣による林業被害防止策の充実」として盛り込んでいます。 ・担い手の育成については、P41に記載済みです。援農隊登録制度については、現時点では創設の予定はありませんが、今後の検証の中で盛り込んでいけるようであれば検討していきます。 ・農産物のブランド化についてはP40に記載済みです。
12	(指定なし)	<p>【商工業について】 緊急課題としては、伊那・高遠の駅前や中心市街地を再生すべく、空き店舗を活用したチャレンジスペースの確保。またその運営に取り組む新戦力としての地域づくり協力隊の派遣。 重要課題としては、まち中居住の実現(まちの消費・生産・文化)</p>	<p>中心市街地の空き店舗の活用については、P31において、「空き店舗等を活用した起業支援」として、市街地の活性化に向けた支援事業を掲載しています。なお、戦略とは別に、現在「いきいきタウンプロデュース」をミッションに、中心市街地活性化に向けて空き店舗の活用や、まちなか居住支援のために地域おこし協力隊の派遣を行っています。また、高遠町市街地への配置も検討します。</p>
13	(指定なし)	<p>【観光について】 緊急性のある課題として、農家民泊の充実と受け入れ農家の拡大により事業を軌道に載せること。 観光事業の推進役である伊那市観光協会と横断的な当事者が連携を図るための協議の場を設けること。 大型交流施設の建設により新戦略に挑むみはらしファームを支援すること。 重要課題としては、花や農業生産(アグリ)の魅力を発信し観光ルートをつくること。 観光業を生業とすることを目指す人材の育成すること。WiFiなどインターネットの接続環境を改善すること。 観光の根本である「おもてなし」の精神を関係者のみでなく多くの市民を巻き込んで実践すること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「農家民宿営業施設数」の増加については、KPIとして設定しているほか、農業体験ツアーの実施についても戦略に記載し、地域の農林業を活用した『観光・産業の振興を目指しています。 ・伊那市観光協会及び観光関連事業者との連携しながら事業を進めていく予定です。 ・ご提案の内容については、今後の戦略の推進、また見直しの中で、検討してまいります。
19	(指定なし)	<p>全体的に総花的である。伊那市の特色を出そうとしているところもあるが、もっとポイントを絞って強力に伊那市の良さを生かせるプランにしてはどうか。</p>	<p>総合戦略については、総花的なものとならないよう、本市の地域課題や地域特性を踏まえ、自然減の抑制、社会増への転換、仕事と収入の確保等の地方創生に特化した戦略の策定を目指しています。 なお、今後の検証の中で、より伊那市の良さを生かせるように、改訂の際に検討を行ってまいります。</p>
20	(指定なし)	<p>各項目もう一步踏み込んだ実施計画的なものを盛り込んだほうがよくないか。支援する、推進する、振興するの段階で止まっている。</p>	<p>戦略としてPDCAサイクルを回して検証を行っていくことのできる事業を盛り込んでおり、今後の検証の中で新たに目標値を定めて実施できるものがあれば、改訂の際により詳細に盛り込んでいきます。</p>
21	(指定なし)	<p>重要業績評価指標が全般に高すぎるのではないか。</p>	<p>KPIについては、担当課に確認の上、指標を設定しています。なお、今後事業展開を図っていく中で、随時適切な指標設定に向けて見直しや改訂を進めていく予定です。</p>
22	(指定なし)	<p>創造館、美術館、歴史博物館などの教育面、観光資源としての活用も大事と考える。</p>	<p>いただいた御意見につきましては、今後の取組の参考とさせていただきます。</p>
23	(指定なし)	<p>史跡高遠城跡はじめ、市内の文化財、歴史を秘めた自社の情報発信と誘客はどうか。</p>	<p>いただいた御意見につきましては、今後の取組の参考とさせていただきます。</p>